

「伝道とは 教会が キリストの福音をもって人々に接触し その福音によって人々が悔改のキリストを救い主として受け入れるようになること」

1. 何を課題として伝道するのか

a. 個の確立 かけがえのない 単独者

伝道は個に対する情熱 132/81

b. 偶像からの解放 Wealth & Health

c. 愛にみちた共同体の形成 ロマ12.15

d. タブーとしての死と超えさせる

1. Mammonism 拝金主義

2. Hedonism 快楽主義

3. Egoism 利己主義

4. Secularism 世俗主義

5. Cynicism 冷笑主義

6. Materialism 物質主義

ideology & technology

7. Rationalism 合理主義

2. 信徒が小くなる理由

a. 理論的すぎる b. 愛の実践が足りない c. 礼の法と 包容力に乏しい
「悪しき説教 羨む礼拝 外面化した信仰 教会の機能のあつゆる段階に助ける便宜主義 創造的な人間の欠如 不交怠慢 臆病、ホスピタリティの横断 愛のなさなど 人間的な命にも人間的なものの海と川が教会を蝕んでいないか」

3. 日本人的体質に照らして

a. 泣きごと コネごと キレイごと

b. あきくめ根性 みてく根性 ぬけかけ根性

c. おみこし 盆踊り (集団主義 全体主義) 排外 & 排外

d. 背髄軟化症 感謝欠乏症

4. 伝道の実際

アイダの法則 Attention Interest Desire Action
Preparation 準備 Presentation 提供 preservation 保存
openness openness obedience
prayer personality preaching place
臭と汗の 線と引く 面と拓げる 立体への構築
前味 中味 後味 福音不変 時代在変 伝道在変
しきいがたかい むだなこと

「神はもし それよくと思えば ご自身によって 或は天使によってご自身の意志をもつて 反対を許さないような仕方で、もって伝えるというよりも可能であつたろう。しかし神はそれほどよく宣教というまいとに不完全な方法を用ひ給つたのは、それによって人間と人間とが結ばれ、教会が生まれるためであつた」 カルヴァン